

福岡市総合図書館

映像ホール

FUKUOKA CITY
PUBLIC LIBRARY
MOVIE HALL

シネラ

NEWS

1

JANUARY

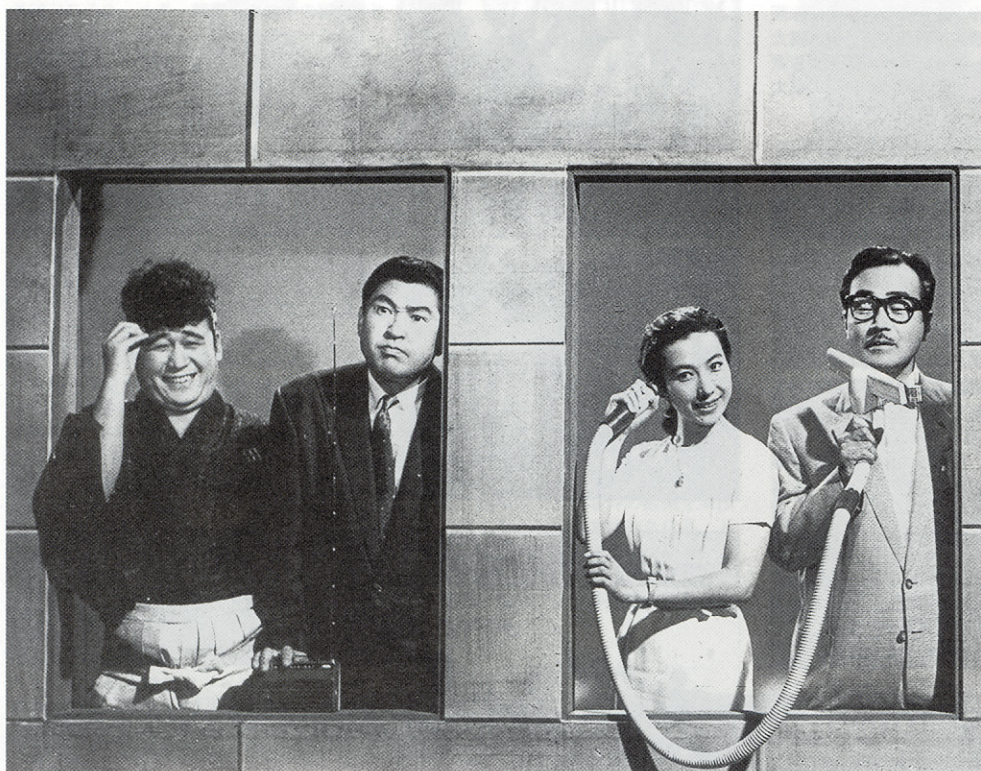
1998 No.18

■ 特 集 ■

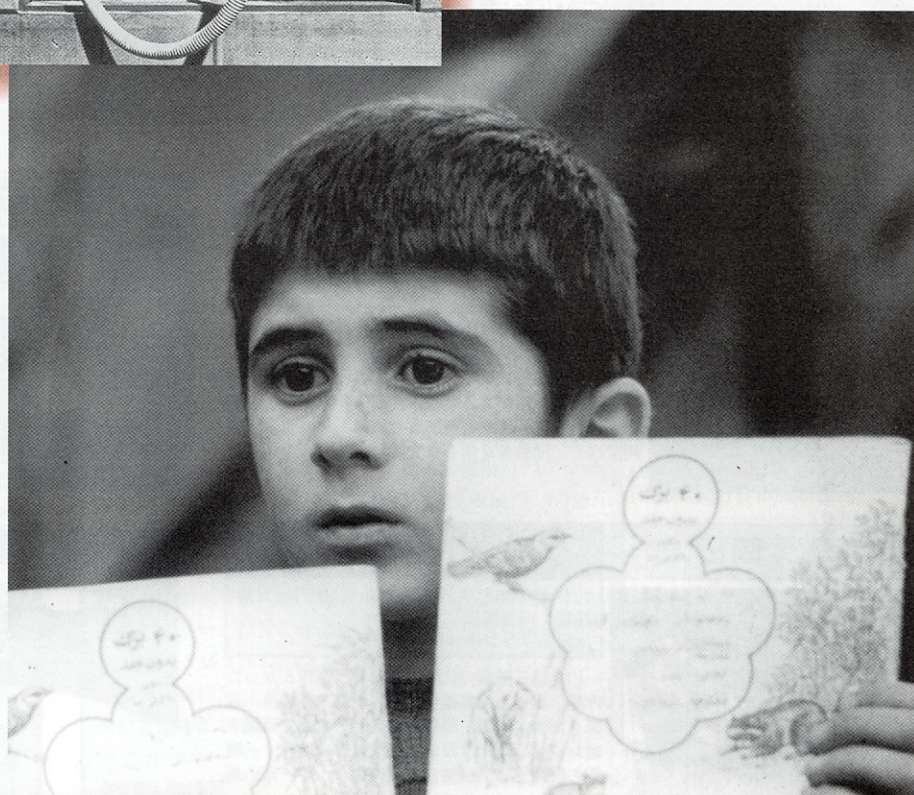
戦前からの傑作コメディ特集
日本のコメディ映画特集

■ 特別企画 ■

イラン映画の巨匠
アッバス・キアロスタミ
監督特集



新・三等重役



友だちのうちはどこ

特集 | 戦前からの傑作コメディ特集

日本のコメディ映画特集

戦前の「赤西蠣太」から大林監督の「転校生」まで日本のコメディ映画の特集。

会期：1月7日(水)～1月11日(日)

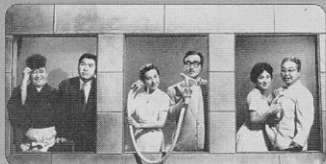
1月14日(水)～1月18日(日)

観覧料：500円(大人)

400円(大学生・高校生)

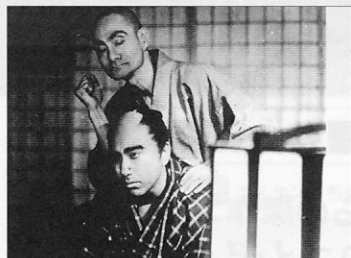
300円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※福岡市在住の障害者の方は無料。また福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の提示が必要です。)



新・三等重役

赤西蠣太



1月7日(水) 14:00
1月10日(土) 11:00

1936年/16ミリ/モノクロ (78分)
[千恵蔵プロ] 監督：伊丹万作
出演：片岡千恵蔵 杉山昌三九

志賀直哉の短編「赤西蠣太の恋」を伊丹万作が監督・脚本した傑作。江戸の伊達屋敷に赤西蠣太という無愛想な醜男が着任する。実は蠣太は、お家騒動を企む一派を探るため国元から派遣された密偵だった。片岡千恵蔵が醜男の蠣太をコミカルに演じている。

博多どんたく

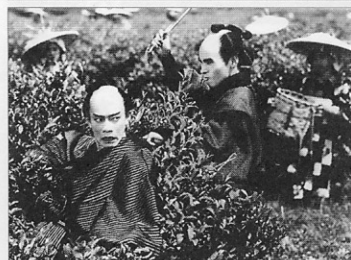


1月7日(水) 19:00
1月10日(土) 15:00

1948年/16ミリ/モノクロ (78分) [大映]
監督：丸根賛太郎
出演：阪東妻三郎 入江たか子

博多の奇人・博多八丁兵衛を主人公にした笑い有り、涙有りの人情ドラマ。年に一度、武士と町人の身分による規制をなくし無礼講が許されるという「博多どんたく」の日に、博多町民が日頃の武士に対するうっぷんを爆発させる。八尋不二による脚本、丸根賛太郎の演出も快調なコメディ映画。

エノケンのちゃっきり金太



1月8日(木) 14:00
1月11日(日) 11:00

1937年/35ミリ/モノクロ (74分) [P.C.L]
監督：山本嘉次郎
出演：榎本健一 中村是好

30年代から40年代にかけて人気を誇ったコメディアン・榎本健一主演映画の代表作。財布と一緒に勤王派の密書をスッてしまった金太は、薩摩の侍と岡引きに追われることになる。追手を逃れて西へ旅立つ金太だが、行く先で様々な事件が巻き起こる。榎本健一の特長を良く引き出したドタバタ喜劇の傑作。

東京五人男



1月8日(木) 19:00
1月9日(金) 14:00

1945年/35ミリ/モノクロ (84分) [東宝]
監督：斎藤寅次郎
出演：横山エンタツ 花菱アチャコ

日本を代表する喜劇映画の名手・斎藤寅次郎監督の戦後初監督作品。戦後初の正月映画らしく、横山エンタツ、花菱アチャコ、古川緑波等のコメディアンが総出演している。戦争中、田舎の軍需工場で働いていた5人の男が東京に戻り、被災した東京を復興すべく、闇業者を相手に大活躍する娯楽映画である。

幕末太陽伝



1月9日(金) 19:00
1月11日(日) 15:00

1957年/35ミリ/モノクロ (110分) [日活]
監督：川島雄三
出演：フランキー堺 石原裕次郎

川島雄三監督の代表作であり、遺作となった作品。脚本も川島監督であり、幕末期の品川遊郭を舞台にして、歴史上の実際の事件に落語を織り交ぜ、バイタリティー溢れるコメディ映画の傑作としている。主演のフランキー堺の絶妙のリズムによる演技が見事である。

続・社長太平記

1月14日(水) 14:00
1月15日(木・祝) 11:00



1959年/35ミリ/カラー (104分) [東宝]
監督：青柳信雄
出演：森繁久彌 小林桂樹

56年から71年まで15年、40作にわたり製作された「社長シリーズ」の第8作。女性下着メーカー・鎗商事は博多に九州支店を開業、牧田社長自らが視察にやってくる。しかしライバルメーカー・さくら商会のため思うように契約がとれない。浮気者・牧田社長を森繁久彌がコミカルに演じる。

転校生



1月14日(水) 19:00
1月18日(日) 15:00

1982年/35ミリ/カラー (112分)
[日本テレビ=ATG] 監督：大林宣彦
出演：小林聡美 尾美としのり

大林監督による「尾道シリーズ」の第一作。ガキ大将の中学生・斉藤一夫と、クラスに転校してきた一夫の幼なじみ・斉藤一美の心と体が入れ替わってしまうことで巻き起こる大騒動を描いたコメディ映画。思春期の少年と少女の心の揺れ動きが微妙な演出で表現された傑作である。

新・三等重役



1月15日(木・祝) 15:00
1月16日(金) 19:00

1959年/35ミリ/カラー (85分) [東宝]
監督：筧正典
出演：森繁久彌 小林桂樹

タイトルは「三等重役」だが、内容的には「社長シリーズ」の第9作に位置づけられる作品。大阪にあるKK世界電気の社長は外遊中であり、自身の沢村専務が留守を守っていた。そんな時、前社長夫人である会長から、東京の取引先の社長の美人のひとり娘を入社させるように命令が下り、独身社員は大いに喜び。

ニッポン無責任時代



1月16日(金) 14:00
1月17日(土) 11:00

1962年/35ミリ/カラー (86分) [東宝]
監督：古沢憲吾
出演：植木等 ハナ肇

クレイジー・キャッツの植木等主演による「無責任シリーズ」の第一作。稀代の無責任男・平均(たいらひとし)が洋酒会社に潜り込み、植木等の歌そのままに「タイミングに、C調に、無責任」であれよあれよと言う間に出世していくというサラリーマン・コメディ。60年代を代表する喜劇映画である。

男はつらいよ



1月17日(土) 15:00
1月18日(日) 11:00

1969年/35ミリ/カラー (92分) [松竹]
監督：山田洋次
出演：渥美清 倍賞千恵子

毎年必ず盆と正月に公開された国民的人気映画で、世界的な長寿作品となった「男はつらいよ」シリーズの記念すべき第一作。松竹の伝統である庶民のホームドラマであり、山田洋次監督の古典落語のような脚本も素晴らしいが、なんとと言っても主演の渥美清の至芸がこの作品の魅力である。



特別企画 | イラン映画の巨匠

アッバス・キアロスタミ監督特集

97年「桜桃の味」でカンヌ映画祭グランプリを獲得し、現在アジアで最も注目される国イランを代表する監督である、アッバス・キアロスタミの作品特集。

会 期：1月21日(水)～1月25日(日)
1月28日(水)～1月30日(金)

観覧料：600円(大人)
500円(大学生・高校生)
400円(中学生・小学生)

※定員制、各回入替制。 ※チケットはすべて当日券、前売り券はありません。
※福岡市在住の障害者の方及び福岡市在住の65才以上の方は300円。(手帳の提示が必要です。)



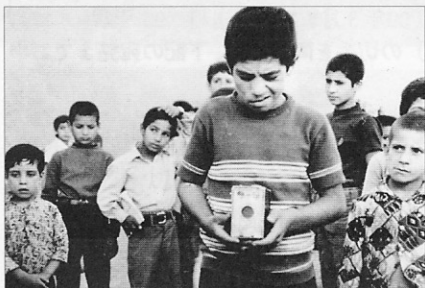
友だちのうちはどこ

トラベラー The Traveller

1月21日(水) 14:00 / 1月23日(金) 19:00
1月29日(木) 19:00

1974年/35ミリ/モノクロ (72分)
[イラン] 日本語字幕付き
監督：アッバス・キアロスタミ
出演：マスウード・ザンベグレイ

小学生のガッセム・ジュライはサッカーが大好きで、テヘランで催される試合を観るため、色々な方法でお金を稼ぐ。やっとの思いでお金を貯め、バスで一晩かけてテヘランに着いたガッセムだが、サッカーのチケットは彼の目の前で売り切れてしまうのだった。75年テヘラン国際児童映画祭審査員金賞。



友だちのうちはどこ Where is the Friend's Home?

1月22日(木) 14:00 / 1月24日(土) 11:00
1月28日(水) 19:00 / 1月30日(金) 14:00

1987年/35ミリ/カラー (90分)
[イラン] 日本語・英語字幕付き
監督：アッバス・キアロスタミ
出演：ババク・アハマッドブール

小学生のアハマッドは友だちのレザのノートを開通って家に持って帰ってしまう。アハマッドはレザにノートを返すため、隣の村までレザの家を探しに行く。友だちを思う気持ちが画面からストレートに伝わり、各国で絶賛されたキアロスタミ監督の代表作。89年ロカルノ国際映画祭審査員特別賞。

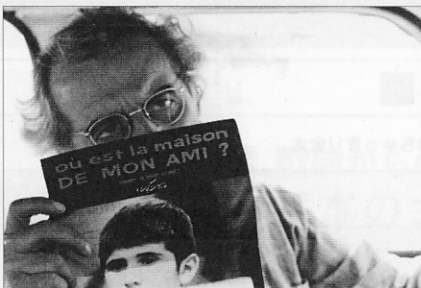


そして人生は続く And Life Goes On...

1月22日(木) 19:00 / 1月24日(土) 15:00
1月28日(水) 14:00

1992年/35ミリ/カラー (91分)
[イラン] 日本語字幕付き
監督：アッバス・キアロスタミ
出演：ファルハッド・ケラドマンド

1990年「友だちのうちはどこ」の舞台となった村を大地震が襲った。キアロスタミ監督は息子を伴い被災地へ向かう。監督が見たものは災害にも負けず、懸命に生きる人々の姿だった。監督の体験をそのまま描いたドキュメンタリー的な作品。92年カンヌ国際映画祭「ある視点」ロッセリーニ賞。

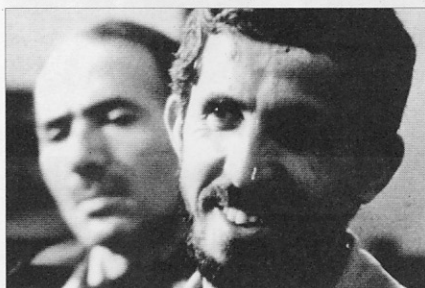


クローズ・アップ Close-up

1月21日(水) 19:00 / 1月25日(日) 11:00
1月29日(木) 14:00

1990年/35ミリ/カラー (97分)
[イラン] 日本語字幕付き
監督：アッバス・キアロスタミ
出演：モフセン・マフマルバフ

映画監督になりました青年が詐欺罪で告訴されるという、実際に起きた事件を同時進行で収録しながら、当事者たちに事件の経過を演技してもらおうという実験的な作品。ドキュメンタリーともフィクションともつかない巧妙な構成が絶賛された傑作。90年フェジール国際映画祭審査員特別賞。



オリーブの林をぬけて Through the Olive Trees

1月23日(金) 14:00 / 1月25日(日) 15:00
1月30日(金) 19:00

1994年/35ミリ/カラー (104分)
[イラン] 日本語字幕付き
監督：アッバス・キアロスタミ
出演：ホセイン・レザイ

大地震に襲われた村で映画が撮影されている。新婚の夫役のホセインは妻役のタヘレにプロポーズするが、文盲という理由で断られる。しかしあきらめきれないホセインは撮影の間中タヘレを口説き続ける。果たしてタヘレはプロポーズを受け入れるのだろうか。「友だちのうちはどこ」「そして人生は続く」に続く「ジグザグ道三部作」の完結編。



キアロスタミ監督作品への絶賛の声

どうしてこんなに泣けるのか。
どうしてこんなにうまいのか。
主人公はもちろんですが、
裁判長の演技が特に好きです。
主人公と事件に対する、
キアロスタミ監督の醒めた深い愛情と、
魔術的な映画力に完全に打ちのめされました。
文句ない傑作です。

「クローズアップ」へのメッセージ/石井聰互(映画監督)

キアロスタミの映画を観て、一晩中眠れなかった。彼が描こうとしているのは人間や民族に対する深い感情だ。僕も映画をつくりながら、常にそれを探しているんだ。

侯孝賢(映画監督)

キアロスタミは10年に一人の映画監督。

クエンティン・タランティーノ(映画監督)
[「アッバス・キアロスタミ」(ユーロスペース発行)及び
「オリーブの林をぬけて」プレスより]

福岡市総合図書館ミニシアター

ブリティッシュ・カウンシル(特別協力)
イギリス映画会特別上映

「マイク・リーのBBC時代」

「ネイキッド」、「秘密と嘘」等により、今や世界中から熱い注目を浴びるマイク・リーが1970年代から80年代にかけてBBCで制作したTV映画の特集。脚本を用いず、それぞれのキャストとともにその人物を作り上げていくという彼の作品は、痛みを伴う日常生活を真実性とユーモアを持って描きだす。上映作品は、1月24日(土)がビジネス街ロンドンを舞台に、上流階級意識に取りつかれた株式取引所の社員とその妻、貴族階級出身のプロカーたちの織り成す人間模様を描いた「Who's Who」(1978)。25日(日)が、新しい公営住宅に移り住んだ若いカップルが、男の姉の侵入によって二人の生活を壊されていく様子を描いた「Grown Ups」(1980)。両日ともマイク・リーが自分の作品や人生観、愛などについて語ったインタビュー作品2本(1997/ブリティッシュ・カウンシル制作)と合わせて上映する。

※日本語字幕なし。当日あらずじを配布します。



[Grown Ups]

[日時及び上映作品]

1月24日(土) 14:00～ (112分)
「Who's Who」…… (1978年 75分)
「Mike Leigh in Conversation」
…………… (1997年 25分)
「Mike Leigh The Television Films」
…………… (1997年 12分)

1月25日(日) 14:00～ (128分)
「Grown Ups」(1980年 93分)
「Mike Leigh in Conversation」
…………… (1997年 25分)
「Mike Leigh The Television Films」
…………… (1997年 12分)

観覧無料

場

所：福岡市総合図書館ミニシアター

お問い合わせ：092-752-3750 ブリティッシュ・カウンシル福岡オフィス

映像ホール・シネラスケジュール

月	日	曜	内 容
1	1	木・祝	休 館 日
	2	金	休 館 日
	3	土	休 館 日
	4	日	休 館 日
	5	月	休 館 日
	6	火	上映はありません
	7	水	14:00 赤西蠣太 19:00 博多どんたく
	8	木	14:00 エノケンのちゃつきり金太 19:00 東京五人男
	9	金	14:00 東京五人男 19:00 幕末太陽伝
	10	土	11:00 赤西蠣太 15:00 博多どんたく
	11	日	11:00 エノケンのちゃつきり金太 15:00 幕末太陽伝
	12	月	休 館 日
	13	火	上映はありません
	14	水	14:00 続・社長太平記 19:00 転校生
	15	木・祝	11:00 続・社長太平記 15:00 新・三等重役
	16	金	14:00 ニッポン無責任時代 19:00 新・三等重役
	17	土	11:00 ニッポン無責任時代 15:00 男はつらいよ
	18	日	11:00 男はつらいよ 15:00 転校生
	19	月	休 館 日
	20	火	上映はありません
	21	水	14:00 トラベラー 19:00 クローズ・アップ
	22	木	14:00 友だちのうちはどこ 19:00 そして人生は続く
	23	金	14:00 オリーブの林をぬけて 19:00 トラベラー
	24	土	11:00 友だちのうちはどこ 15:00 そして人生は続く
	25	日	11:00 クローズ・アップ 15:00 オリーブの林をぬけて
	26	月	休 館 日
	27	火	上映はありません
	28	水	14:00 そして人生は続く 19:00 友だちのうちはどこ
	29	木	14:00 クローズ・アップ 19:00 トラベラー
	30	金	14:00 友だちのうちはどこ 19:00 オリーブの林をぬけて
	31	土	月 末 休 館 日

※満席の場合、入場をご遠慮いただく場合がございますので御了承ください。

福岡文学資料展「歌よみたちの時代」

会 期：平成10年1月15日(木)～3月15日(日)

会 場：福岡市総合図書館1階ギャラリー

観覧料：無料

総合図書館3階福岡文学資料室では、郷土福岡にゆかりのある文学者をその著作や原稿・写真などで紹介しています。今回、明治から昭和初期にかけて活躍した歌人・俳人たち柳原白蓮、杉田久女、竹下しづの女などの軌跡を、ギャラリーで紹介いたします。

【お問い合わせ】総合図書館調査相談課資料係

シネラNEWS送付のご案内

シネラで上映する作品の紹介やスケジュール、映像ホール等で開催される各種イベントなどの情報を満載した「シネラNEWS」を毎月お届けします。(但し、要郵送料負担)

4月号より'99年3月までの郵送料(90円切手×12月分＝1,080円)の切手を同封して、下記の宛先までお申し込み下さい。

宛先：〒814 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館映像資料課まで

なお、毎月当ホールの上映スケジュールポスターを掲示していただける店舗等も募集いたしております。

※詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで。

映像ホール利用申し込みについて

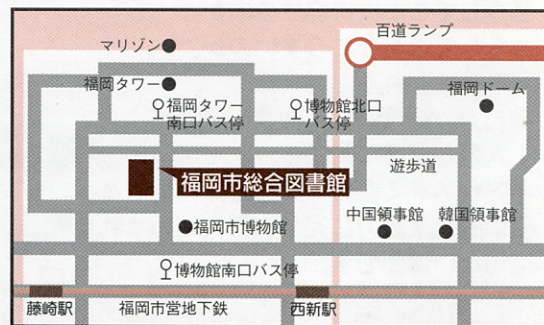
平成10年5月以降映像ホールで図書館の企画上映がない下記の期間は、映像ホールを有料で利用することができます。(但し映像文化の普及振興を目的とした非営利の映写会の利用に限る)

期間：平成10年5月26日(水)～5月30日(土)

平成10年6月24日(水)～6月28日(日)

(5月・6月の利用申し込みは1月7日(水)11時より受け付けます。)

利用に関しては条件等がございますので、詳しくは福岡市総合図書館映像資料課TEL(092)852-0600までお問い合わせください。



交通機関：地下鉄西新駅および藤崎駅より徒歩15分
西鉄バス博物館南口および
福岡タワー南口バス停留所より1分
都市高速百道ランプより車で2分



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

お問い合わせは

Tel : 092-852-0600 Fax : 092-852-0609